

編集後記

*無事第十一号の編集を終えた。今回はメンバー七名が執事、賑々しい号となり、編集子として大よろこびしている。

*中でもガウディ研究者として知られる鳥居徳敏氏がメンバーに加わり、早速寄稿して下さったことは、ことのほかうれしい。今年のは、ガウディの生誕百五十周年の由。そのことにかかわっての稿。

*日本では、俳句革新を為し遂げた正岡子規の没後満百年。編集子も子規にかかわってのエッセイを書いてみた。

*なお「神奈川大学評論」四十号が「正岡子規没後百年記念特集」を組んでいる。執筆は、金子兜太、川崎展宏、坪内稔典、岡井隆、復本一郎、權未知子、村上護の七名。充実した特集となっている。

*「麒麟」誌が十一号まで辿り着くことができたのは、ひとえに経営学部構成メンバー全員の御理解によるもの。心より御礼申し上げます。

*自由な研究発表の場があることは有難いことである。レフリースー制のある研究誌(学会誌)や商業誌ではできない思いきった実験も可能であろう。本号の論考が一樣に伸び伸びしているのも、その一つの現れと見てよいのではなからうか。

*十二号に向ってメンバー全員の努力が、またはじまる。今号に対する忌憚のない御意見をお寄せいただきました。

(鬼ヶ城)

会 員 名 簿

榎	本	誠
大	場	恒
小	澤	幸
加	藤	夫
金	谷	薫
鳥	居	夫
廣	田	敏
復	本	子
		郎